

民主青年新聞

●ホームページ www.dylj.or.jp ●Eメール minsin@dylj.or.jp

見どころ

- 職場新歓論文 (4面)
- 学び考え、未来をつくる (6、7面)
- 仲間と共に学び、行動する学生生活 (10、11面)

南北首脳会談が実現へ



▶握手を交わす北朝鮮の李善権(右)と韓国趙明均(左) (3月29日、南北境界線の板門店)

北朝鮮はこの間、核・ミサイル開発をくり返し、軍備増強を図ってきました。しかし、平和的解決を求める国際世論の広がり、関係国の首脳会談開催の努力などで前向きな変化が生まれています。朝鮮半島の非核化・緊張解消について街頭や行動に立ち上がっている青年に思いを聞きました。(文中は一部仮名)

非核化・平和への転機に

朝鮮半島の非核化 世界が歓迎

韓国と北朝鮮は3月29日、閣僚級会談で、文在寅韓国大統領と金正恩朝鮮労働党委員長による南北首脳会談を4月27日に軍事境界線にある板門店の韓国側の施設で開くことなどで合意しました。首脳会談の議題には、朝鮮半島の非核化が含まれているといわれています。

韓国大統領府高官は、朝鮮戦争の終戦宣言、休戦協定に代わる平和協定が議題になる可能性があるとの見通しを明らかにしていました。朝鮮半島の非核化、恒久的な平和体制に向けた直接的対話の転機となる可能性があります。

韓国側は会談結果について▽北朝鮮は朝鮮半島の非核化の意志があり、軍事的脅威が解消され、体制の

北朝鮮をめぐる動き	
2000年 6月13～15日 第1回南北首脳会談	2018年 1月1日 金正恩委員長が演説で南北対話促進を表明 9日 南北高官級会談が2年ぶりに開催(板門店)
2002年 9月17日 日朝首脳会談(平壤)で日朝平壤宣言に署名	2月9日 平昌冬季五輪開会式に米朝高官が出席
2007年 10月2～4日 第2回南北首脳会談	10日 文在寅韓国大統領と北朝鮮代表団が会談(ソウル)
2011年 12月17日 金正日総書記が死去	3月5～6日 韓国大統領特使団が訪朝して金委員長らと会談。第3回南北首脳会談の4月末開催(板門店)で合意
2017年 11月29日 北朝鮮が弾道ミサイル「火星15」型を発射 北朝鮮が政府声明で「核戦力完成の歴史的偉業を実現」と表明	8日 韓国大統領特使団長が訪米してトランプ米大統領選と会談。5月末までの米朝首脳会談開催にトランプ氏が同意

「しんぶん赤旗日曜版」(3月25日付)より作成

安定が保障されれば核を保有する理由はない▽米朝関係の正常化に向け、米国の対話をする用意がある▽南北首脳間のホットラインを設置するなど発表しました。南北首脳会談が実現すれば00年、07年に続き3回目、金委員長の体制になってからは初めてのことで、南北の合意を受けてグテレス国連事務総長は6日、「勇気づけられた。朝鮮半島の持続的平和や非核化に向けて真摯な対話を再開する土台をつくる上で、さらなる前進だ」と歓迎しました。

新宿の街頭で取材した男性(大学4年)は、南北首脳会談の開催について、「緊張関係が改善されるのは良いことだと思う。頻繁に会談を開くなど、軍事的衝突を回避する道を探ってほしい」と期待を語りました。

「緊縮関係が改善されるのは良いことだと思う。頻繁に会談を開くなど、軍事的衝突を回避する道を探ってほしい」と期待を語りました。

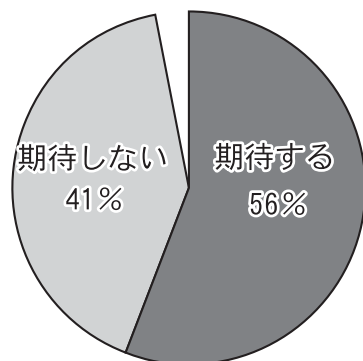
「緊張関係が改善されるのは良いことだと思う。頻繁に会談を開くなど、軍事的衝突を回避する道を探ってほしい」と期待を語りました。

孤立深める安倍政権

長年、軍事的緊張が続いてきた米朝関係にも前向きな変化が生まれています。トランプ米大統領は3月5日、南北首脳会談について「非常に前向きだ。(事態が改善すれば)世界、北朝鮮、朝鮮半島にとってとても素晴らしいことだ」と評価しました。

米朝首脳会談は韓国が米朝の橋渡し役となり、8日、訪米した韓国大統領の特使がトランプ大統領と会談し、金委員長の親書を手渡し、北朝鮮が非核化の姿勢と核・ミサイル実験の自制を示していると伝えました。金委員長の要請

米朝会談で北朝鮮の核やミサイル問題の解決につながるについて



「読売新聞」全国世論調査(3月12日付)より作成